

11. ローマ帝国史科 (2026年度)

【 水曜日 授業予定表 】 講師： 南川高志先生、草生久嗣先生、阿部俊大先生、ほか

				午 前			午 後				
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 师 名	テー マ	内 容		
学 期	1	6	月	① ★	①入 学 式 (大阪国際会議場)						
	2	4	水	1	講義	ローマ帝国史講義序論	京都大学名誉教授 南川高志	学習・行事予定等の説明 クラスオリエンテーション、班内自己紹介			
	3	22	水	2	講義	共和政ローマの発展とローマ帝国の成立	京都女子大学教授 桑山由文	コーディオリエンテーション、クラス自己紹介			
	4	5	水	3	講義	共和政ローマの変容と皇帝政治の成立	京都女子大学教授 桑山由文	自主活動	班各担当・班長決定、遠足行先検討		
	5	20	水	4	講義	皇帝政治の時代	京都女子大学教授 桑山由文	〃	各担当別会議		
	6	3	水	5	講義	最盛期ローマ帝国の社会 その1	京都大学名誉教授 南川高志	自主活動	各担当別会議		
	7	6	水	② ★	②遠 足						
	8	17	水	6/③	講義	最盛期ローマ帝国の社会 その2	京都大学名誉教授 南川高志	③社会への参加活動（準備活動）（活動事例研究）			
	9	1	水	7	講義	ローマ帝国の危機と再建	京都女子大学教授 桑山由文	自主活動	コーディフェスタの発表テーマ内容検討		
	10	7	水	8	講義	後期ローマ帝国時代	奈良大学教授 足立広明	〃	コーディフェスタ発表準備		
	11	15	水	9	講義	キリスト教の発展とローマ帝国	奈良大学教授 足立広明	〃	コーディフェスタ発表準備		
	12	22	水	10	講義	ビザンチン帝国序論および帝国の繁栄	大阪公立大学教授 草生久嗣	〃	コーディフェスタ発表準備		
夏 休 み											
学 期	13	9	水	11	講義	古代末期の世界	奈良大学教授 足立広明	自主活動	健康まつり説明 参加対応検討		
	14	30	水	12	講義	ギリシャ化の進展	大阪公立大学 紺谷由紀	〃	コーディフェスタ発表準備		
	15	8	木	④ ★	④コーディ健康まつり（日程・場所 未定）						
	16	10	水	13	講義	ローマ帝国の世界遺産を巡る（コンスタチノープル）	旅行ライター 竹村和花	自主活動	コーディフェスタ発表準備		
	17	21	水	14	講義	宗教・文化が花開く	大阪公立大学 非常勤講師 貝原哲生	〃	コーディフェスタ発表準備		
	18	28	水	15	講義	帝国生き残りへの新たな挑戦	大阪公立大学 非常勤講師 佐伯綾那	〃	コーディフェスタ発表準備		
	19	4	水	16	★校外学習	ローマ帝国の美術 「京都ギリシャ・ローマ美術館」	奈良大学教授 足立広明	本校外学習は「自主企画講座」として実施			
	20	11	水	17	講義	帝国の終焉とビザンチン帝国が後世に残したもの	大阪公立大学教授 草生久嗣	自主活動	コーディフェスタ発表準備		
	21	18	水	18	講義	神聖ローマ帝国（ローマの政治的遺産）	大阪公立大学准教授 佐々木博光	〃	コーディフェスタ発表準備		
	22	26	木	⑤ ★	⑤コーディフェスタ（豊中市立文化芸術センター）						
	23	2	水	19	講義	ローマ帝国の建築	京都工織大名誉教授 西田雅嗣	〃	成果発表会内容検討		
	24	12	水	20	★街歩き	ローマ帝国の建築を大阪で（中之島界隈）	京都工織大名誉教授 西田雅嗣	午後も校外学習			
	25	16	水	21	講義	古代教会から中世教会への展開（ローマの宗教的遺産）	東京大学名誉教授 池上俊一	自主活動	成果発表会準備		
	26	23	水	22	講義	十字軍と地中海貿易	同志社大学教授 阿部俊大	〃	成果発表会準備		
冬 休 み											
学 期	27	13	水	23	講義	ローマ帝国の世界遺産を巡る（ローマ）	旅行ライター 竹村和花	自主活動	成果発表会準備		
	28	1	水	24	講義	ローマ法の進展（ローマの法的遺産）	京都産業大学教授 梶原洋一	〃	成果発表会準備		
	29	27	水	⑥	⑥社会への参加活動						
	30	3	水	25	講義	ルネサンスは古代ローマ文化の復興か？（中世におけるローマの知的・文化的遺産）	同志社大学名誉教授 石坂尚武	〃	成果発表会準備		
	31	2	水	26	講義	ローマ帝国と近現代の世界	京都大学名誉教授 南川高志	〃	成果発表会資料まとめ		
	32	24	水	27	学習成果発表会						
	33	3	水	⑦	⑦修了式						
	34	3	水	⑧	⑧・⑨卒業旅行（1泊2日）						
	35	4	木	⑨							
授 業（自主企画、成果発				2 7 (講座数列 1 ~ 2 7)			20260126				
学習事業（①～⑨）				9 (講座数列 ①～⑨)							
合 計				3 6							

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。